



平成 28 年 2 月 23 日

各 位

会 社 名 日本アジア投資株式会社
代表者の役職名 代表取締役 細窪 政
(コード番号 8518 東証一部)
問 い 合 せ 先 常務取締役 下村哲朗
T E L 03(3259)8518

メガソーラープロジェクト向けファンド設立のお知らせ

この度、日本アジア投資株式会社(以下 当社、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:細窪 政)は、当社が平成 27 年 11 月 30 日に設立決定の開示を行ったメガソーラープロジェクトを投資対象とするファンド「RJA エナジー投資事業有限責任組合」(以下、当ファンド)について、当社の投資先企業で自然エネルギー発電所の開発を手掛けるリニューアブル・ジャパン株式会社(以下 RJ、本社:東京都港区、代表取締役:眞邊 勝仁)、株式会社あおぞら銀行、三菱 UFJ リース株式会社と共に、予定どおり設立いたしましたのでお知らせいたします。

1. 当ファンドの概要

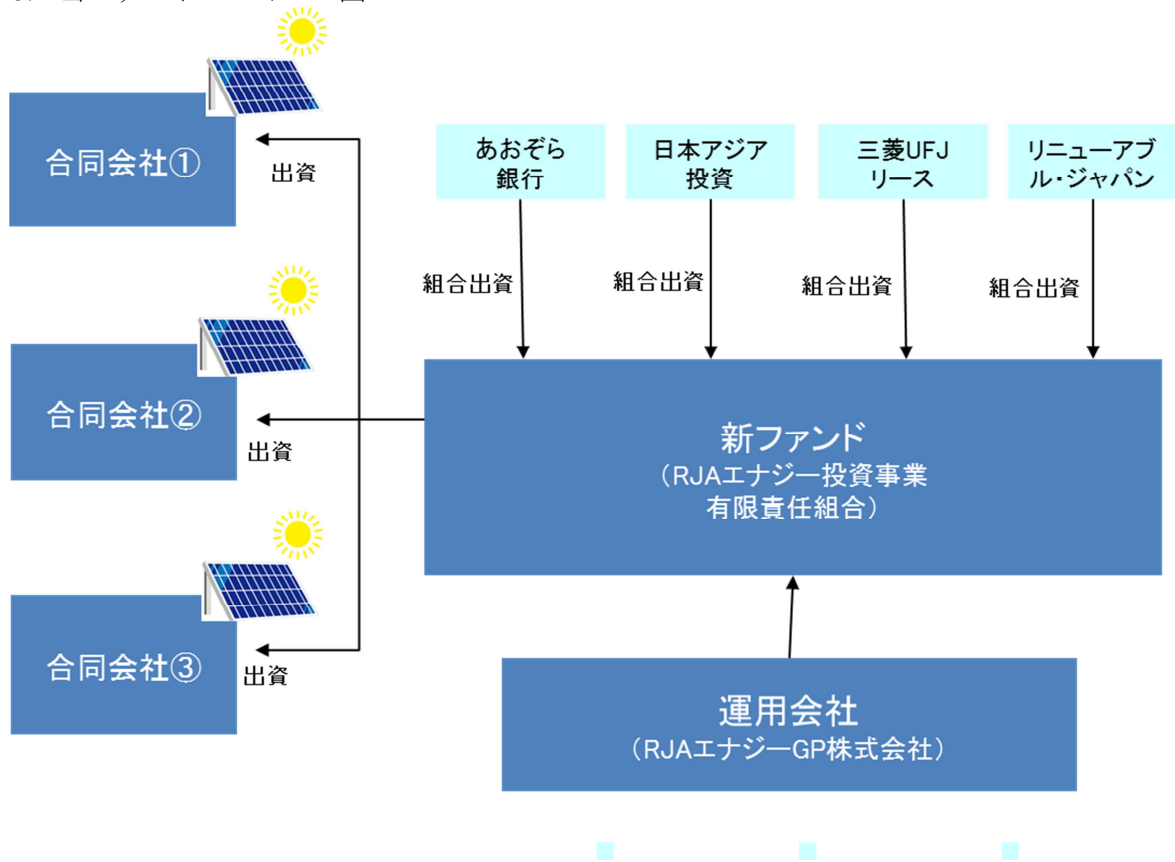
名称	RJA エナジー投資事業有限責任組合
ファンド運用者	RJA エナジーGP 株式会社 (当社、RJ、(株)あおぞら銀行で新設する合弁会社、当社出資比率 35.1%)
出資者	当社、RJ、(株)あおぞら銀行、三菱 UFJ リース(株)
ファンド総額	32 億円 (設立時)
主な投資対象	メガソーラー発電所の建設・運営プロジェクト
設立日	平成 28 年 2 月 5 日

2. 当ファンドの投資方針

当ファンドからは、ファンドの出資金に金融機関からのプロジェクトファイナンスによる調達資金を加え、総額 140 億円程度のメガソーラープロジェクトに投資を行う予定です。投資に際しては、投資リターン(内部収益率)が 10%以上を期待できるプロジェクトを中心に投資を行う方針です。

当ファンドは、当社にとって初のメガソーラープロジェクト向け投資ファンドとなり、これまでの当社のメガソーラープロジェクトの開発実績に対して、一定の評価を得た結果であると考えています。今後も、当ファンドの追加募集や次号ファンドの組成も含め様々な方法により、当社に蓄積されつつある案件開発能力を活用し、メガソーラー投資事業の規模を拡大してまいります。

3. 当ファンドのスキーム図



リニューアブル・ジャパン株式会社の概要 (平成 28 年 1 月現在)

本社所在地	東京都港区虎ノ門
代表者	代表取締役社長 眞邊勝仁
設立	2012年1月25日
資本金	375百万円
事業内容	太陽光発電事業、風力発電事業、地熱発電事業 小水力発電事業、関連器材輸入事業、コンサルティング事業 金融商品取引業

以上